

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野 木曜サロン「りらくらぶ」を開催しました

令和 7 年 9 月 19 日

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野

令和 7 年 9 月 18 日に木曜サロン「りらくらぶ」を開催しました。

新型コロナウイルスなどの感染防止のために引き続きマスクの着用と十分な換気をするなどして、4名の参加者とボランティアにご協力をいただいて進行了しました。

今回のサロンは紙芝居を二年ぶりに行うこととし、全部で5作品を用意しました。「ヘンゼルとグレーテル」はグリム兄弟が編集した童話、「はだかのおうさま」はアンデルセンが作ったもの、「ながぐつをはいたネコ」はヨーロッパ各地に伝わるもの、「どんぐりとやまねこ」は宮沢賢治の作ったもので、「平和のちかい」は広島市に原爆が落とされた後に苦しむ子どもらの様子を描いたものであり、今年が終戦80年であることから選択しました。今回も参加者に内容をよく理解してもらうため、読み聞かせの前に話の概要を説明し、後から振り返りをするなどしました。当初、担当者とボランティアで読み聞かせしようと思っていましたが、参加者にやってみたいか聞いてみると二人から声が上がったのでぶっつけ本番で読んでもらいました。二人とも読み方がとても上手でとても初めてとは思えないくらい聞きやすいものでした。

読み聞かせの間に参加者の近況をうかがったり、いろいろな話をして楽しく過ごしてもらうことができました。また、残り時間で手作りした輪投げで遊んだり、トランプで七並べやババ抜きをしたりして楽しく過ごすことができました。

今後も周知の幅を広げ、「りらくらぶ」の活動が参加されるみなさんにとってますます交流の深まる場になるようにご意見を参考にし、より多くの方々に参加していただける企画を催していきたいと思います。次回は11月20日を予定しています。

